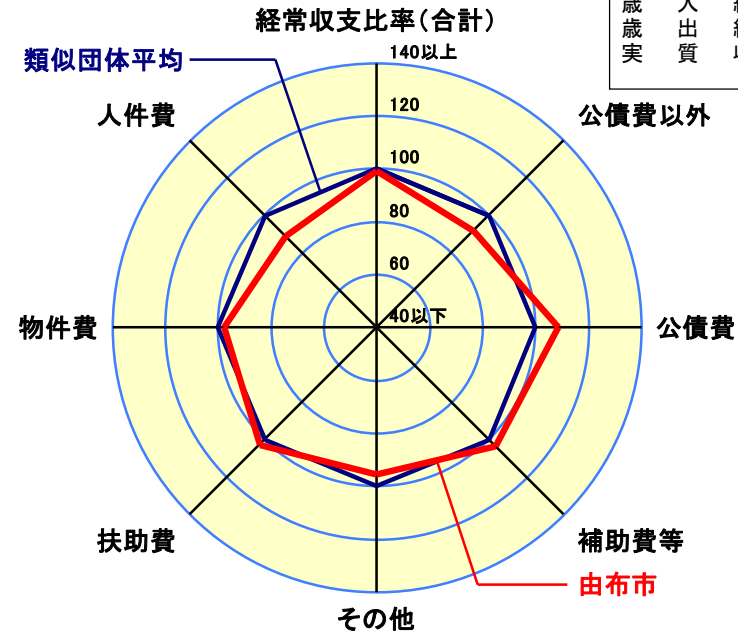


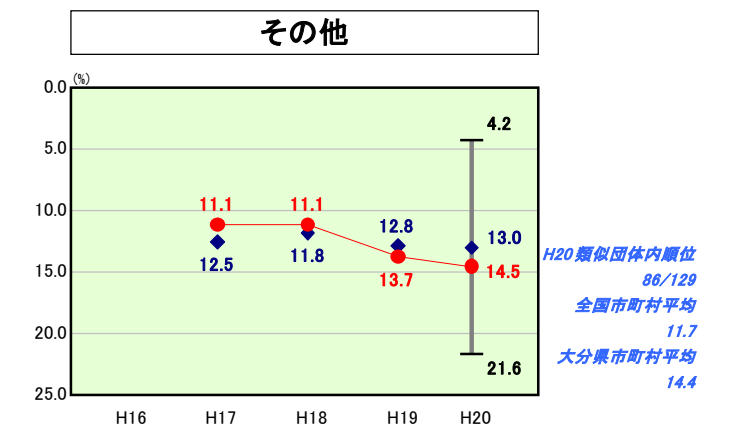
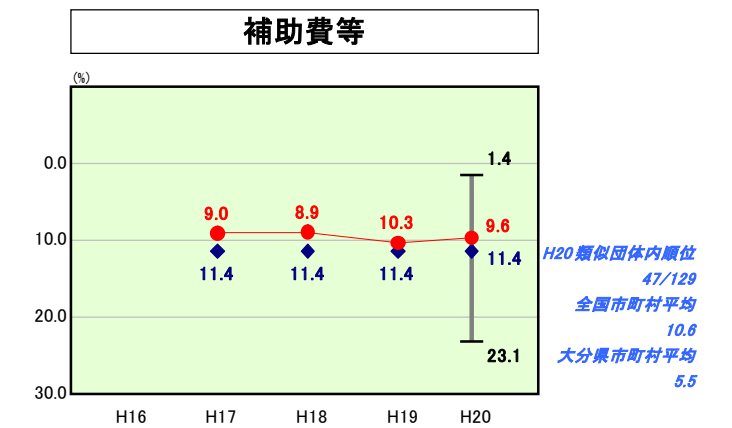
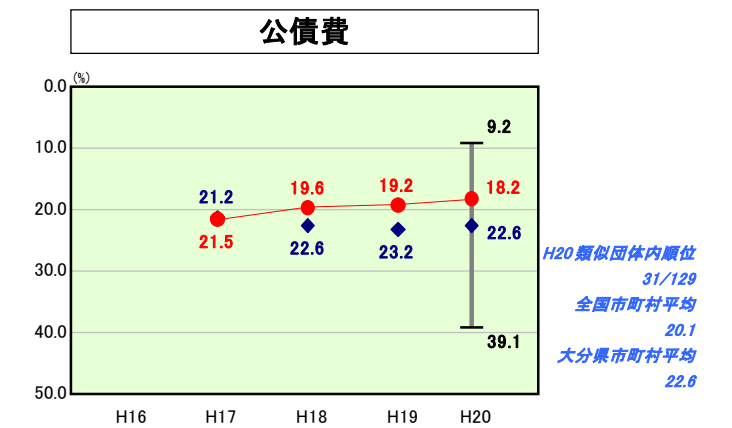
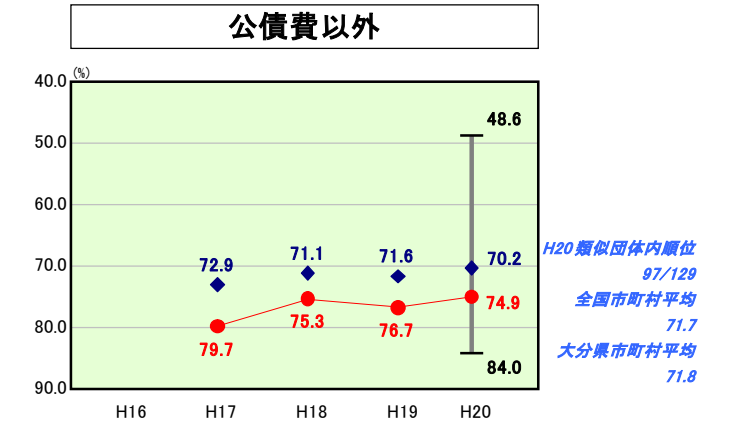
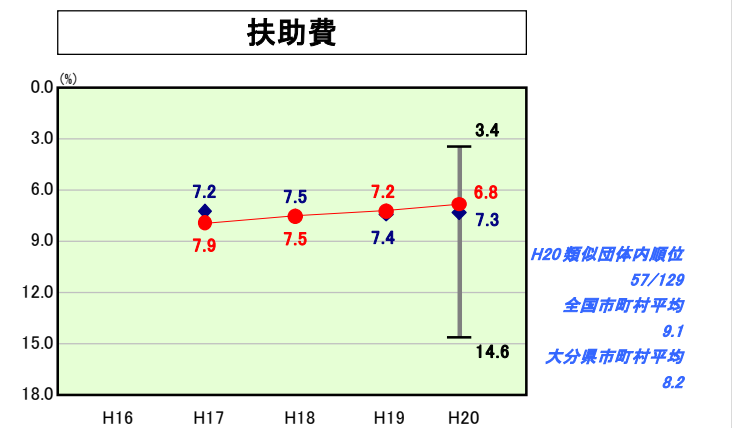
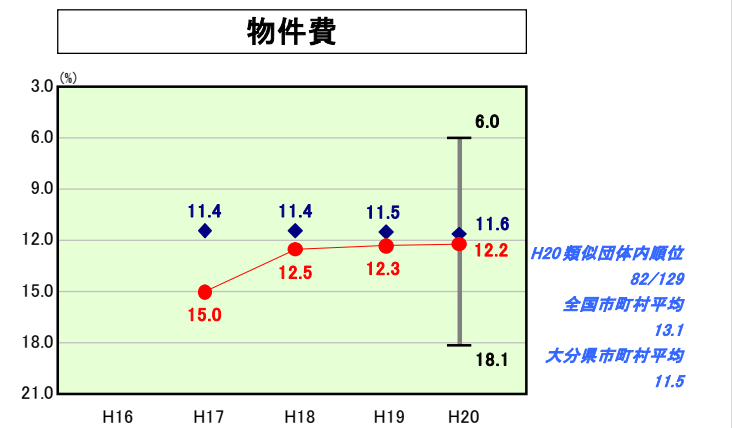
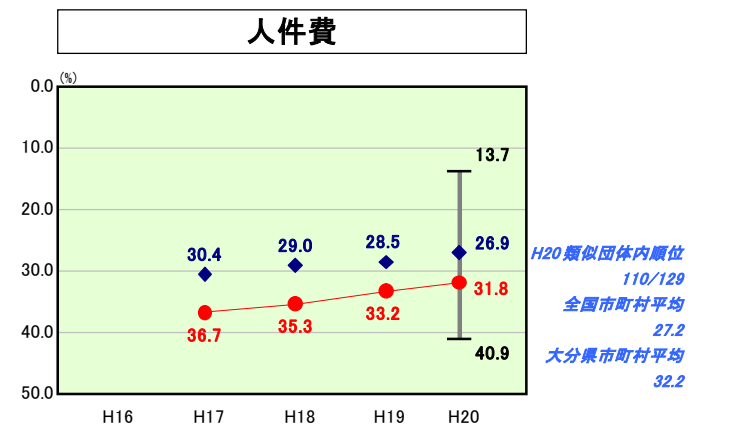
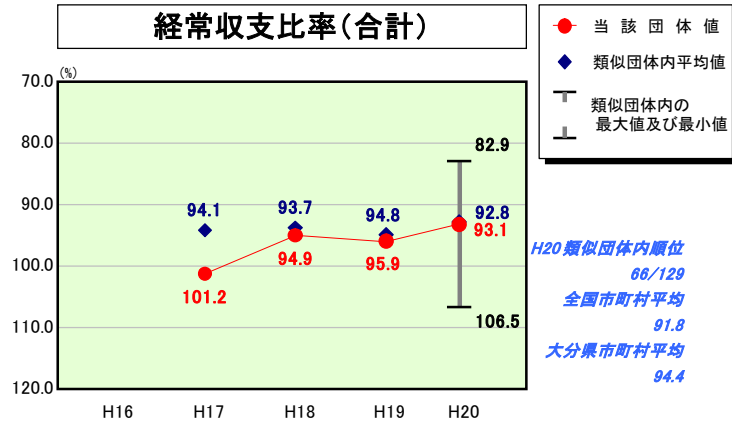
# 歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

## 経常収支比率の分析

人面標準	36,330人(H21.3.31現在)
歳入総額	9,846,301千円
歳出総額	15,619,125千円
実質収支	14,996,043千円
口積額	513,838千円



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。



**分析欄**

【人件費】(類団)26.9<(由布)31.8 前年 33.2 1.4改善  
・人件費に係るものは、平成18年度において35.3%と類似団体平均と比べて高い水準であったが、平成19年度において、直営施設の指定管理者導入や定員適正化を図ったことにより2.1%改善した。さらに、平成20年度において、保育所の民営化等を行い総人件費の抑制に努めているところですが、しかし依然として類似団体平均よりも高い状況となっているため、今後も行財政改革への取組を通じて改善に努める。

【物件費】(類団)11.6<(由布)12.2 前年 12.3 0.1改善  
・物件費が類似団体平均に比べ高止まりしているのは、施設の維持管理経費の影響であり、今後庁舎方式等を検討することによりコスト削減効果が出てくることが見込まれる。

【扶助費】(類団)7.3>(由布)6.8 前年 7.2 0.4改善  
・扶助費に係る経常収支比率が類似団体平均よりも良い状況となっているが、今後高齢者人口等の増加が見込まれるため現在の水準を維持できるように努める。

【公債費】(類団)22.6>(由布)18.2 前年 19.2 1.0改善  
・元利償還金の減による改善。今後も優良債の活用と適正な事業計画により公債費適正化を図る。

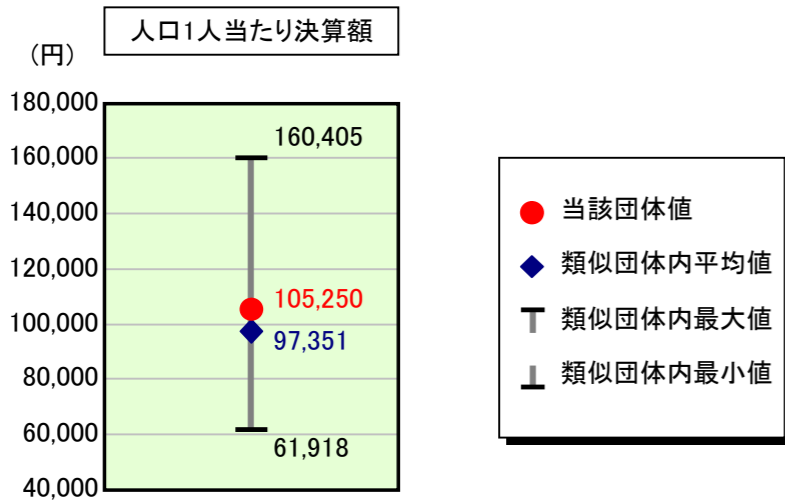
【補助費】(類団)11.4>(由布)9.6 前年 10.3 0.7改善  
・補助費に係る経常収支比率が平成19年度急激に上昇したのはごみ収集業務に係る組合への負担金増加によるものであるが、平成20年度は普通交付税等の一般財源増加に伴い改善しました。

【その他】(類団)13.0<(由布)14.5 前年 13.7 0.8上昇  
・その他に係る経常収支比率が急激に上昇したのは、繰出金の増加が主な要因である。医療費の増加に伴い保険事業会計への繰出しが増加したためである。今後は保険料の見直し等特別会計の財政健全化に努める。

# 歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

大分県 由布市

## 人件費及び人件費に準ずる費用の分析



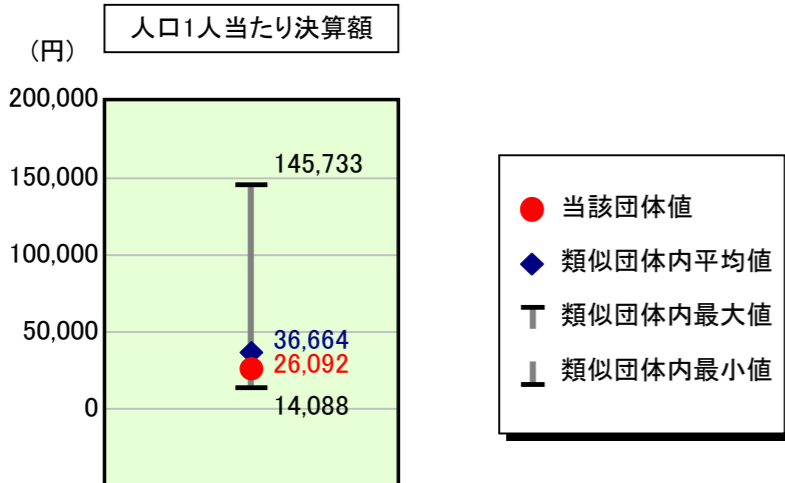
### 人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	3,483,479	95,884	87,834	9.2
賃金(物件費)	390,094	10,738	4,894	119.4
一部事務組合負担金(補助費等)	112,611	3,100	9,731	▲ 68.1
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	687	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	204,984	5,642	3,500	61.2
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	33,701	928	1,822	▲ 49.1
▲退職金	▲ 401,136	▲ 11,041	▲ 11,117	▲ 0.7
合計	3,823,733	105,250	97,351	8.1

### 参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	9.99	9.50	0.49
ラスパイレス指数	99.6	95.6	4.0

## 公債費及び公債費に準ずる費用の分析

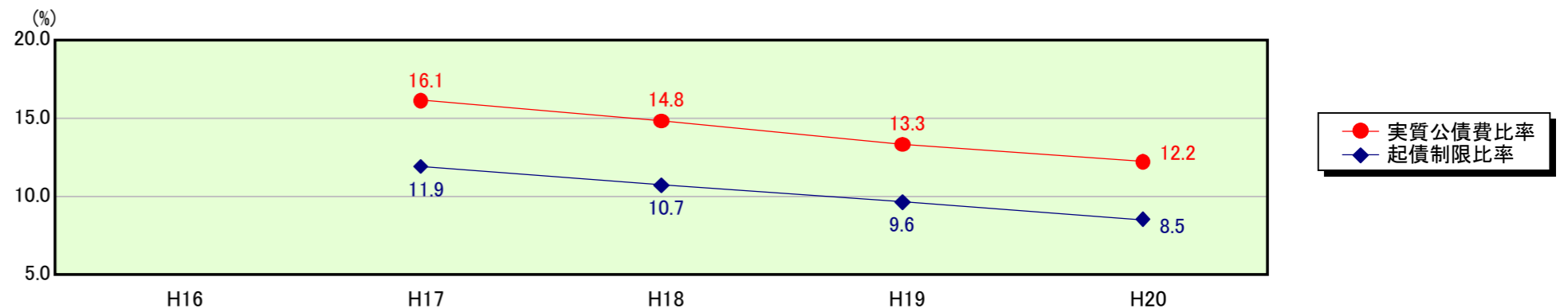


### 公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	1,798,400	49,502	61,539	▲ 19.6
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	39	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	238,828	6,574	15,807	▲ 58.4
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	6,798	187	4,424	▲ 95.8
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	200,697	5,524	2,297	140.5
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	33	-
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 1,296,811	▲ 35,695	▲ 47,475	▲ 24.8
合計	947,912	26,092	36,664	▲ 28.8

平成21年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体については、「-」としている(以下の項目について同じ。)

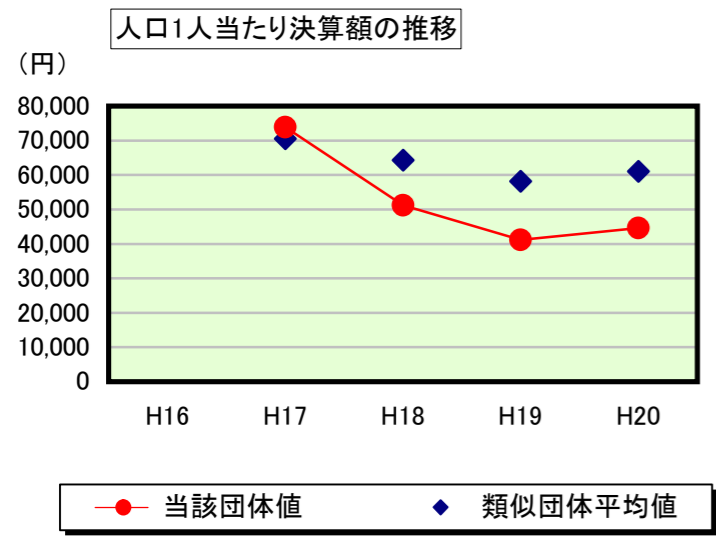
### ※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



# 歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

大分県 由布市

## 普通建設事業費の分析



## 普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H16	-	-	-	-	-	-
うち単独分	-	-	-	-	-	-
H17	2,708,092	73,911	-	70,563	-	-
うち単独分	2,013,602	54,956	-	38,225	-	-
H18	1,873,873	51,182	▲ 30.8	64,305	▲ 8.9	▲ 21.9
うち単独分	1,062,818	29,029	▲ 47.2	34,136	▲ 10.7	▲ 36.5
H19	1,502,093	41,127	▲ 19.6	58,137	▲ 9.6	▲ 10.0
うち単独分	961,881	26,336	▲ 9.3	29,406	▲ 13.9	4.6
H20	1,618,971	44,563	8.4	61,050	5.0	3.4
うち単独分	1,089,099	29,978	13.8	31,167	6.0	7.8
過去5年間平均	1,925,757	52,696	▲ 14.0	63,514	▲ 4.5	▲ 9.5
うち単独分	1,281,850	35,075	▲ 14.2	33,234	▲ 6.2	▲ 8.0